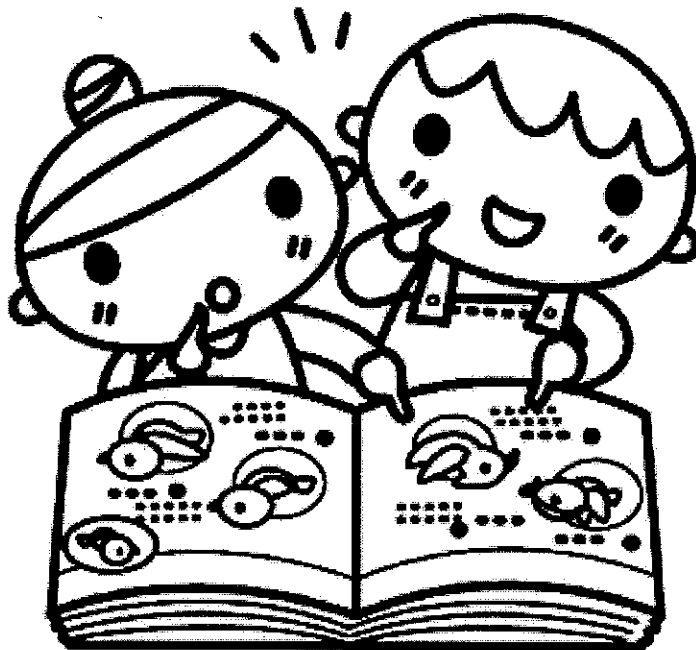


えほん おすすめ絵本

れいわがんねんと てん
令和元年度つばやき展でのリーフレット



とよなかしりつ えん せいにち きょういく ほいく あそ せいかつ せいか ほんたつてい
豊中市立こども園では毎日の教育・保育の遊びや生活の中で、子どもの発達過程

やクラスの仲間づくりの視点から絵本を選んで読んでいます。

こんねんと わだし こ せ あ とき だいじ とも おも
今年度は、私たちが子どもと向き合う時に大事にしたい“友だちへの思い”“まわ

りの大人への思い”“命あるものへの思い”“自分らしくあるために”“身近な事象への

思い”の5つの視点から選んだおすすめ絵本を一部ですが、ご紹介します。

れいわがんねんと とよなかしりつ えん えほんぶかい はっこう
令和元年度 豊中市立こども園 絵本部会 発行



まわりの大人への思い

ねんれい 年齢	タイトル	さくしゃ 作者・絵	しゅつばんしゃ 出版社	りゆう おすすめ理由
さいじ 0歳児	ぎゅうってだいすき	さく・え 作・絵 きむら ゆういち	かいせいしゃ 偕成社	子どもたちが大好きな“ぎゅう”。かわりばんこに“ぎゅう”としてもらっているのを見ると嬉しくなれます。自分もしてもらいたくなる絵本です。
	だっこだっこねえだっこ	さく・え 作・絵 長 新太	ポプラ社	赤ちゃんは抱っこが大好き。抱っこをおねだりする言葉のゴロ合わせがリズムカルで楽しい絵本です。
さいじ 1歳児	おっぱい	さく・え 作・絵 みやにし たつや	すすきしゅつばん 鈴木出版	ぞうさん、ねずみさん…みんなおっぱいを飲んで大きくなります。最後には大好きなお母さんのおっぱいもでています。赤ちゃんが生まれてお兄ちゃんお姉ちゃんになった子どもたちに読んであげたい絵本です。
	ここよここよ	さく 作：かんざわ としひこ え 絵：やぶうち まさゆき	ふくいんかん 福音館	「どこにいるの?」、「ここよ、ここよ」とやりとりを繰り返す絵本。お母さんに大切に抱っこされている赤ちゃんの姿から“大事な子ども”への思いが伝わります。
さいじ 2歳児	まって	さく 作：アントワネット ポーティス やく 訳：椎名かおる	あすなろ しゅほう 書房	いろいろなことに興味のある子どもが、急くお母さんに「待って」と繰り返し声をかけます。ゆったりとした気持ちで読みたい本です。
	また おこられてん	さく 作：小西 たかし え 絵：石川 えりこ	どうしんしゃ 童心社	子どもにとっては、気持ちを代弁してくれるし、親にとっては、身に覚えのあるセリフばかり。子どもの気持ちを理解し、寄り添うことを大事にする絵本です。
さいじ 3歳児	おかあさんだいすきだよ	さく・え 作・絵 みやにし たつや	きん ほししゃ 金の星社	子ども目線で描かれていて、「ありがとう」、「だいすき」の言葉がたくさん出てきます。ページをめくるたびに心が温かくなります。
	ぼくもだっこ	さく 作：西條 剛央 え 絵：大島 たえ子	こうだんしゃ 講談社	お母さんは弟の世話で大忙し。みんなだっこしてほしいんだよね。読んだ後に安心感や温かさを感じます。
さいじ 4歳児	おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	さく・え 作・絵 はせがわ おしふみ 長谷川 義史	BL出版	おじいちゃんおばあちゃんがいるからお父さんお母さんがいる。お父さんお母さんがいるから自分がいるということを感じてくれたらいいなと思いました。
	おこだでませんように	さく 作：くすのき しげのり え 絵：石井 聖岳	しょうがくかん 小学館	「ぼくはいつもおこられる」。怒られても言い返さないそのわけはお母さんや先生笑顔が見たいから。大人に受け止めてほしい気持ちや認めてほしい気持ちが感じられます。
さいじ 5歳児	あなたが生まれるまで	さく 作：ジェニファー・テイビス え 絵：ブライアン・カラス	しょうがくかん 小学館	もうすぐ小学校。さすが大きいお兄ちゃんお姉ちゃんだねと言われる5歳児クラスの子ども達。自分が赤ちゃんの時のことを思い出し、赤ちゃんの話はうれしいようです
	いいこってどんなこ?	さく 作：ジーン・モデジット え 絵：ロビン・スポート	ふざんぼう 富山房	おやのぞこうどう親の望む行動をしなければならないと怒っている子にとって衝撃的だったようで真剣に見ていました。



とも おも 友だちへの思い



ねんれい 年齢	タイトル	さくしゃ え 作者・絵	しゅつばんしゃ 出版社	りゆう おすすめ理由
さいじ 0歳児	かんぱーい	さく え 作・絵 やまおか ひかる	アリス館	ぞうさん、らっこさん、いろいろな動物たちがおいしいものをも持って「かんぱーい！」 ^{おも} 思わずまねっこしたくなる絵本です。
	ぷるんぷるんおかお	さく え 作・絵 とよた かずひこ	アリス館	りんごさんとくるまさんがお顔を洗って「ばあ〜」「あれ？ねこちゃんは？」いないいないばあがおもしろいです。
さいじ 1歳児	はたらくくるま まかせとけ	さく え 作・絵 みうら たろう 三浦 太郎	偕成社	パワーシャベルとダンプカー。「運んでください」、「まかせとけ！」の繰り返し ^{たの} が楽しく、友だちと力を合わせたく ^{えほん} なる絵本です。
	とつとつとつとこ	さく え 作・絵 まつい のりこ	どうしんしゃ 童心社	ねこさんが靴を履いてとつとつとつとこ。次々とお友だちがやって来て嬉し ^{うれ} そう ^{ある} です。いろいろな動物の歩くリズムをまねて言葉遊びも楽しいです。
さいじ 2歳児	ともだちになって	さく え 作・絵 まつおか たつひで	ポプラ社	ともだちがほしいへびくんですが、みんなに怖がられてしま ^い てなかなか一緒に遊ぶことができません。みんなにわかってもらうためにがんばり、仲良く遊ぶことができ、ほっこりとした気持ちになる話です。
	ノントン いたいのとんでけ	さく え 作・絵 キヨノ サチコ	偕成社	ときどきけんかもするけれど、仲良しの兄と妹。妹のタータンがとっても大事なノントンのお兄さんぶりがかわいいお話です。
さいじ 3歳児	ぞうくんのあめふりさんぽ	作・絵 なかの ひろたか	ふくいんかん 福音館	動物たちが次々と背中の上 ^{うへ} に友だちを乗せていく様子に「やさしいな」という声 ^{こゑ} が聞こえてきました。
	ダメ！	さく 作：くすのき しげのり え 絵：いもと ようこ	こうせいしゃ 佼成社	「このまま言わなかったらずつとこのままや」と、勇気を出し伝える決意をします。友だちの温かさを感じます。
さいじ 4歳児	くれよんのくろくん	さく え 作・絵 なかや みわ	どうしんしゃ 童心社	子どもにとってクレヨンは特別な存在。その中のくろくんの思いを通して一つ一つが大切に、いいところがそれぞれにあることを気づかせてくれます。
	きみはほんとうに ステキだね	さく え 作・絵 みやにし たつや 宮西 達也	ポプラ社	子ども達の興味がある恐竜で、みんなに恐れられているティラノザウルスの姿を通して、友だちがいなくてさみしい気持ちや友だちにやさしくすることの大切さを気づかせてくれます。
さいじ 5歳児	うれしいがいっぱい	さく しんざわ 作：新沢としひこ え おおしま たえ子 絵：大島 妙子	ひかりのくに	ひとりひとり一人一人の好きなことや、得意なことが合わさって「みんなですごすことって楽しい」と感じられる絵本です。
	ぼくはなきました	さく 作：くすのき しげのり え 絵：石井 聖岳	とうようかん 東洋館	あたりまえのことも、いいところとらえていく視点の大切さを改めて感じました。子どものいいところを見つけてほめていきたいと感じられる絵本です。



いのち おも 命あるものへの思い



ねんれい 年齢	タイトル	さくしゃ え 作者・絵	しゅつばんしゃ 出版社	りゆう おすすめ理由
さいじ 0歳児	つみき	さく：なかがわ ひろたか 作：中川 ひろたか え：ひらた としゆき 絵：平田 利之	きん ほしや 金の星社	つみき木がひとつ、ふたつと積み上げられ10個になったときにテントウ虫が積み木に止まって…。積み木の表情がかわいい絵本です。
	ママだいすき	さく：まど みちお 作：まど みちお え：ましま せつこ 絵：ましま せつこ	こくま社	ページを開くと聞こえる動物の子どものたはつする音。どんな動物もこうして生まれてくるんだなと感じます。
さいじ 1歳児	おべんとう	さく・え 作・絵 こにし えい子 小西 英子	ふくいんかんしよてん 福音館書店	「お弁当箱に何入れる？」「炊き込みご飯にミートボール」…おかずがいっぱい！おいしそうなお弁当に思わず食べたくなります。
	ありさんどうぞ	さく：なかむら ま塚 作：中村 牧江 え：はやしけんぞう 絵：林 建造	たいにほんしよ 大日本図書	あなで 穴から出てきたありさん。一列に並んでどこに行くのかな？小さい生き物へのやさしい気持ちが伝わってきます。
さいじ 2歳児	ころちゃんは だんごむし	さく：たかいえ ひろしげ 作：高家 博成 え：なかがわみちこ 絵：仲川 道子	どうしんしゃ 童心社	こんちゆうがくしゃ 昆虫学者でもある作者が描く絵本は動物の生態を、絵本を通してわかりやすく教えてくれます。虫がかわいく描かれていておもしろい話です。
	まほうのでんしレンジ	げんあん 原案：たかおかまりこ さく・え：さいとうしのぶ 作・絵：さいとうしのぶ	ひかりのくに	でんし 電子レンジにお皿を入れて、食べたいものを歌うところそうがでて来る不思議な電子レンジのお話です。表紙絵の向きにページをめくると電子レンジをあげるような動作になります。
さいじ 3歳児	あなたがとってもかわいい	さく・え 作・絵 みやにし たつや	きん ほしや 金の星社	かわいいあかちゃんのおおきくなった今も少しも変わらない。こをおやあいえがえほん子を思う親の愛を描いた絵本です。
	へや 平和ってどんなこと？	さく・え 作・絵 はまだ けい子 浜田 桂子	どうしんしゃ 童心社	「ごはなくなるんや」「なんで安心してねられへんの？」あたりまえと思っていることがあたりまえではないことに気づくこえき声が聞こえてきました。
さいじ 4歳児	うまれてきてくれて ありがとう	さく：にしもと よう 作：にしもと よう え：くろい たける 絵：黒井 健	どうしんしゃ 童心社	えほん さいご 絵本の最後のページに出てくる、お母さんから子どもへのメッセージを読んでもらおうと、子どもはとても幸せな表情を見せてくれます。言葉で伝えることの大切さや、うれしさを感じあえる絵本です。
	しんでくれた	さく：たにがわしゆんたろう 作：谷川 俊太郎 え：つかもと やすし 絵：塚本 やすし	こうせいしゅつばんしゃ 佼成出版社	し 詩から生まれた作品です。生き物は生き物を食べなければ生きていけない。人間は他の生き物のおかげで生きている。それをいただいて幸せそうな僕の様子が「ありがとう」という気持ちで描かれています。
さいじ 5歳児	まっ黒なおべんとう	さく：こたま たつはる 作：児玉 辰春 え：きたじま しんべい 絵：北島 新平	しんにっぽんしゅつばんしゃ 新日本出版社	「平和」「命」について考えることができました。子ども達にせんそう 戦争について少しは伝えられたと感じました。
	みつばち 蜜蜂さんありがとう	さく：のだ あき子 作：野田 章子 え：さいとう じゆん 絵：さいとう じゆん	あさひ がくせいしんぶんしゃ 朝日学生新聞社	みつばち いっしよ 蜜蜂の一生は40日で、その蜜蜂が頑張っているおかげではちみつが食べられるということがわかる絵本です。



身近な事象(環境)への思い



(新しい考えを生み出す喜びや楽しさ・自然への興味や関心など)

年齢	タイトル	作者・絵	出版社	おすすめ理由
0歳児	ころころころ	作・絵 もとなが 元永 きだまさ 定正	福音館	きれいな色の玉が色々な道をころがります。テンポがよく、つい、一緒に身体を動かしたくなります。
	こぶこぶ こぼこぼ	作・絵 こまがた かつみ 駒形 完己	福音館	小さな丸と大きな丸が自由に動き回り変化していきます。不思議なリズムの言葉がおもしろく興味津々に聞いています。
1歳児	まり	作：たにかわしゆんたろう 谷川 俊太郎 絵：ひろせ げん 広瀬 弦	クレヨンハウス	ころんところがりぼとーんと落ちて、四角くなって“かっくんかっくん”と転がるまりの冒険。リズムに合わせて身体を動かしたくなります。
	まるさんかくぞう	作：おいかわけんじ 及川 賢治 絵：たけうち 壽子 竹内 壽子	文芸社	まる、さんかく、ぞう、ぞう、しかく…おもしろくてリズム感が心地よく、赤ちゃんが認識しやすい色、形のことは絵本です。
2歳児	あめ ぼぼぼ	作：ひがし なおこ 絵：きうち たつろう	くもん出版	ぼぼぼ、じゃくじゃくなどの歌人である作者がつむぐ言葉が響きます。大人も子どもも心地よくなるお話です。
	トイレロケット	作・絵 はっとり ひろき	講談社	見開きの右ページが現実、左半分がそのときの空想の光景という形で見比べていくことができます。トイレに行くことが楽しくなるような話です。
3歳児	やさいのおなか	作・絵 きうち かつ	福音館	クイズのように楽しむ中で「オクラは星の形をしている」「かじって中身を見てみよう」と自分で知ったり試したりしたくなります。
	いちにちおもちゃ	作：ふくべ あきひろ 絵：かわしま ななえ	PHP研究所	身近にあるおもちゃが主役で子どもが色々なおもちゃに変身します。表現がおもしろく、笑いが起きたり、自分に置き換えて考えたりする姿も見られます。
4歳児	いろいろなほん	作・絵 エルビュ・チュレ	ポプラ社	身の回りにはいろいろな色があふれています。そんな色に気づいたり、色の重なりで変化する色など、「ビックリ」と「不思議」を存分に楽しめるようになっています。
	かまきりと しましまあおむし	作：きくぐち たまみ 絵：ふるや なな 降矢 なな	農山漁村文化協会	飼育観察で出会うこと多い身近な青虫が、ちょうちよに成長する様子と、青虫との関わりの中で見せるかまきりの優しさが描かれています。
5歳児	なつのいちにち	作 はた こうしろう	偕成社	なかなかできない体験を「やってみよう！」と思える子ども達の気持ちを大切にしていきたいと感じさせられます。
	すごい虫すかん	作・絵 じゅえき太郎	角川書店	虫の特徴が絵でリアルに表現されていて子ども達が引きこまれます。
	きんいろ あらし	作・絵 カズコ・G・ストーン	福音館	台風は人などにも大きな影響を与える怖いもの。虫たちも怖い思いをしているのだと気づかされます。



自分らしくあるための思い



ねんれい 年齢	タイトル	さくしゃ え 作者・絵	しゅつばんしゃ 出版社	りゆう おすすめ理由
さいじ 0歳児	ぎゅうぎゅうぎゅう	著：おーなり 由子 絵：はた こうしろう	こうだんしゃ 講談社	お母さんとの“ぎゅう”。大好きなぬいぐるみへの“ぎゅう”。赤ちゃんの笑顔を見ているとスキンシップの大切さに気付きます。
	に〜っこり	著：いしづ ちひろ 絵：くまざわ ゆうこ	くもん出版	もぐもぐ、にっこり。ぎゅっぎゅっ、にっこり。赤ちゃんが大好きなことをしている時の笑顔は最高です。
さいじ 1歳児	ぼうしをとってちょうだい	著：まつたに みよこ 絵：うえの のりこ 上野 紀子	かいせいしゃ 楷成社	「ぼうしをとってちょうだいな」、「いやー」という掛け合いが楽しい、いやいや期まっさかりの子どもたちにぴったりの絵本です。
	わらう	著・絵 さこ ももみ	はくせんしゃ 白泉社	おひさまも、ちょうちょも、お花も笑ってる。笑顔が大切だと感じ、幸せな気持ちになれます。
さいじ 2歳児	たまごにいちゃん	著・絵 あきやま ただし	すずき出版	たまごにいちゃんは、本当ならたまごからでているはず。でもたまごのままならお母さんのそばにずっといられるからこのままでいいと思っています。成長していく子どもの心の揺れを描いています。
	ぼうし とったら	著・絵 ツペラツペラ	がっけん 学研	カウボーイやコックさんの帽子をとったらさて何が出てくるのでしょうか？わくわくしながら読み進めていくことができます。
さいじ 3歳児	はやくはやくっていわないで	著：ますだ ミリ 絵：ひらさわ いっぺい 平澤 一平	ミシマ社	子ども目線のストレートなメッセージが描かれていて、大人はハッと子どもたちの心の奥底にある気持ちが伝わります。
	あおくんときいろちゃん	著：レオ・レオニ 訳：ふじた たまお 藤田 圭雄	しこうしゃ 至光社	紙をちぎったかのような青と黄色の「まる」。あおくんときいろちゃんは仲よし。シンプルだけど想像力をかきたてられます。
さいじ 4歳児	おんなのこだから	著：レイフ・クリスチャンソン 絵：はた こうしろう	いわさきしょてん 岩崎書店	女だから男だから、とあるべき姿を決めてしまわずに、あるがままに在ることの大切さを感じさせてくれます。
	わたしとわたし	著・絵 ごみ たろう 五味 太郎	ふくいんかん 福音館	“みんなと一緒にじゃなくていいんだよ” “いろいろ考えたり思ったりしていいんだよ” そんなふうを感じたり気づけたりして、ホッとします。
さいじ 5歳児	ガンジーさん	著・絵 はせがわ よしふみ 長谷川 義史	イーストプレス	「人生は蚊取り線香」と、あるがままのガンジーさんに共感します。
	ピンクがすきってきめないで	著：ナタリー・オンス 絵：イリヤ・グリーン	こうだんしゃ 講談社	男はこう！女はこう！という考えの子がこの本を読んで、「ピンク好き！」っていてもOKなんだと気付かされます。

